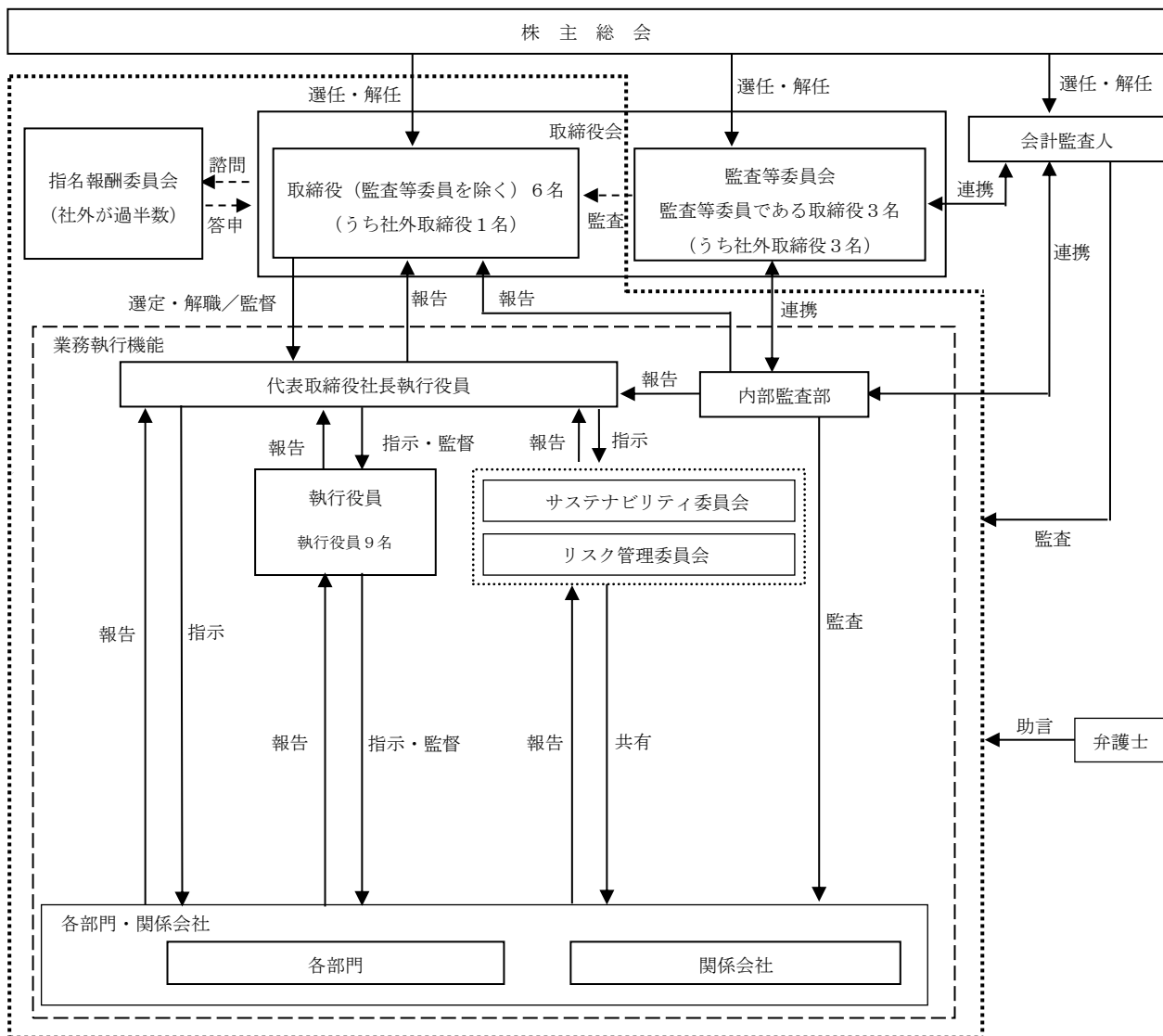
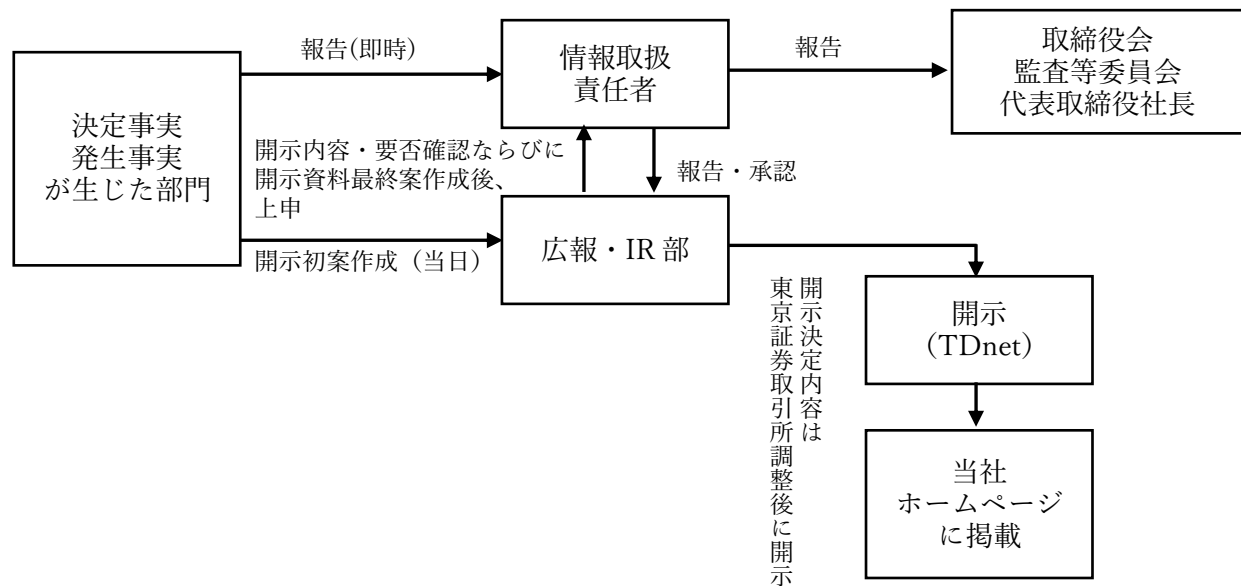


【コーポレート・ガバナンス体制の概要（模式図）】

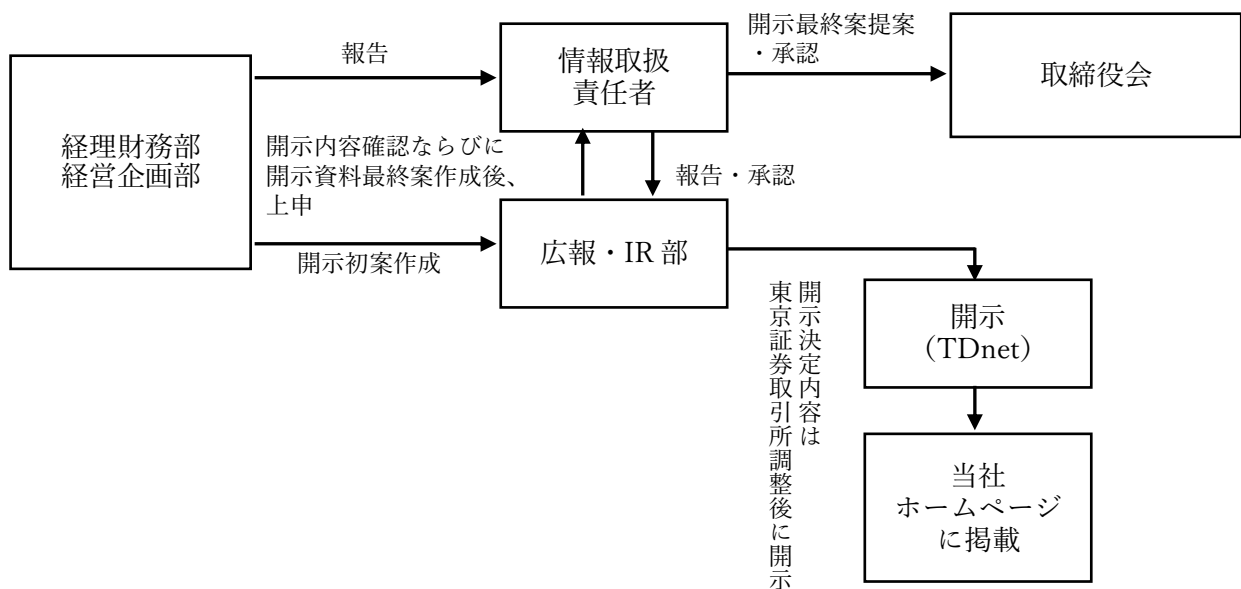


## 【適時開示体制の概要(模式図)】

### ○決定事実・発生事実に関する情報の適時開示業務フロー



### ○決算に関する情報の適時開示業務フロー



## 【取締役会として備えるべきスキル】

当社グループの中長期的な方向性や事業戦略に基づき、現時点の当社取締役会にとって、備えるべきスキルを以下のとおりと考えております。

スキル項目	項目としての選定理由
経営	変化の激しい経営環境でも当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上のための方針や計画等を示せるスキルが必要であるため。
市場・事業	人材育成・教育を含めた人材サービス事業に精通していることに加え、それ以外の事業領域に関しても市場動向やニーズの洞察するスキルが必要であるため。
財務・会計	当社グループの収益性を踏まえた、「攻め」「守り」の投資や資金調達を判断するスキルが必要であるため。
組織・人材	当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のため、多様な人材が個性や能力を最大限に発揮できる組織・人材に関する戦略を策定し、マネジメントするスキルが必要であるため。
リスク管理	単にリスクを低減するのではなく、リスクを理解し、当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上のために必要となる場合は適切にリスクを保有することを判断するスキルが必要であるため。
社会	中長期的かつ持続的な成長・発展を続けていくためには、ステークホルダーとの共存共栄が重要であることから、異文化や多様な価値観を理解し、社会的責任を果たしていくための取り組みを計画し、実現するスキルが必要であるため。
内部統制・ガバナンス	当社グループの業務プロセスを適法かつ適正に構築・推進及び健全な企業統治をマネジメントするためのスキルが必要であるため。

### 【取締役のスキルマトリックス】

当社グループの中長期的な方向性や事業戦略に基づき、現時点の当社取締役会にとって、必要と考えるスキルを「経営」「市場・事業」「財務・会計」「組織・人材」「リスク管理」「社会」「内部統制・ガバナンス」と定義しております。

なお、上記スキルについては、外部環境や当社グループの状況等を踏まえて、適宜見直しを図ってまいります。

氏名	地位	経営	市場・事業	財務・会計	組織・人材	リスク管理	社会	内部統制・ガバナンス
清水 竜一	代表取締役社長 執行役員	●	●		●	●		
藤野 賢治	取締役執行役員	●	●		●	●		
田中 陽一郎	取締役執行役員	●	●		●			●
野村 健一	取締役執行役員	●	●			●		●
遠藤 太嘉志	取締役執行役員	●	●		●		●	
福井 順一	社外取締役	●	●	●	●			
浜田 幸輝	社外取締役 (常勤監査等委員)	●		●		●		●
大野 美樹	社外取締役 (監査等委員)					●	●	●
坂野 英雄	社外取締役 (監査等委員)			●				●

※上記一覧表は、取締役の有する全ての知見や経験を表すものではありません。

※取締役が有するスキルのうち、特に貢献できるスキル最大4つに「●」を付けております。